関東地方：首都圏への人口集中

なぜ東京の中心部では、昼と夜で人口が大きく変わるのか



昼間の人口と夜間の人口

東京の中心部：会社や学校が多く、昼間の人口が夜間の人口より多い。

埼玉・千葉・神奈川など：住宅が多く、夜間の人口のほうが多い。

人口の集中と課題・取り組み

首都圏への人口集中

日本の人口の多くが関東地方に住み、
とくに東京とその周りに集中する

課題

朝夕の通勤ラッシュ
住宅地が郊外へ広がる
（ニュータウンの開発）
地価が高い、ごみの処理など

取り組み

都心の役割を分ける
- 副都心（新宿・渋谷・池袋など）
- 新都心（さいたま・幕張・
  横浜みなとみらい21など）
- 研究学園都市（つくば）

数値は入れていない（昼夜間人口の比率などは国勢調査で確かめる）。県の色の濃さは東京都・隣の県・北部の県を分けただけで、量を表さない。